

協 育

活気に満ち、笑顔が輝く学校

東根市立第三中学校

学校だより

令和5年度 第5号
(令和5年8月21日)

御講話いただいたことからのたくさんの学び

～ 尾崎 光輔 様 と 山川 喜市 様の講話より ～ 校長 竹内 斉

7月は、全校生（山川様の講話は保護者も対象）で、お二人の講話を拝聴する機会を得ました。それぞれの御講話からは、経験に裏打ちされたたくさんの学びがありました。

☆ 14日に行われた尾崎光輔様からの進路学習会の講話について

尾崎様は、バイアスロン競技で令和4年に行われた北京の冬季オリンピックに出場した方です。所属は神町の自衛隊で日々トレーニングに励んでいます。実家は尾花沢市で、本校の三宅正文教諭と板垣広明教諭が中学生時代の担任だったというつながりがあり、本校で御講話いただきました。バイアスロンは-20℃に



もなる状況で、スキーとライフル射撃を両立するという過酷な競技です。そんな過酷な競技を続ける原動力になっているのが、中学時代のクロスカントリースキー競技で全国大会に出場した際に、 宿舍の食事でノロウイルスに感染し、体調がすぐれないまま出場した個人競技で大変悔しい経験をしたことにあるそうです。また、ヨーロッパで指導を受けた際には、言葉の壁に悩み、中学校でもっと勉強していればと後悔したことから、自分の可能性を広げるために部活と学習の両方を一生懸命にすることが大切であり、中学校での学習が、自分のベースとなり、自分の引き出しを増やすことにつながることなど教えていただきました。

☆ 27日に行われた山川喜市様からの家庭教育講演会の講話について



山川様は、上山市で蔵王マウンテンファーム・山川牧場を経営されている酪農家です。本校では過去にも御講演をいただいたことがありますが、今回3年ぶりにPTA研修部の「しこたんセミナー」の講師をつとめてくださいました。山川様からは、21世紀の課題は「心」について解明することで、「心」は「命」を支配していることなど、示唆に富むお話をいただきました。その中でも生まれた時から親を知らないトリやブタが酷い

じめを行う例から、家族の中で育ち、教育を受けた「人間」はいじめを止めることができるというメッセージを伝えていただきました。また、ブタは自然であれば10年以上生きるのに、人間の都合で6か月で肉にされてしまうこと。トリは、やわらかい肉が好まれ、生まれて35日で殺されてしまう場合もあること。牛乳は、そもそもが母牛の血液からつくられることなど、私たちが普段口にしているものが、命のつながりの中にあるものであることを教えてくださいました。

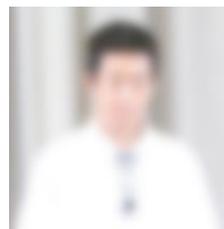
それぞれの講話から得たたくさんの学びを今後大切にしていきたいですね。



1 学期終業式より (7/28) ～ 一学期の頑張り・振り返り ～

1 年生代表

僕が1学期頑張ったことは、三つあります。一つ目は、地区総体です。僕は、バスケット部に入り、「県大会出場」という目標に向けて練習しました。チームの力になれるよう、シュート練習や走り込みなどをして、とても努力しました。本番では、ゴール下で点を取り、しっかりと最初から最後まで走り切ることができたのでよかったです。ですが、相手に流れを持っていかれてしまい、悔しい思いをしました。先日、県大会の補助をして、試合中のコミュニケーションの大切さを感じました。これから、声を出すことを頑張っていきたいです。また、シュートの成功率を上げられるように、たくさん打っていきたくと思います。二つ目は期末テストです。期末テストでは「350点以上取る」という目標を持ち、その目標に向かって勉強に励みました。特に国語では、漢字を正確に覚えられるように、たくさん書くことを頑張りました。結果は、自分の納得のできる点数を取れたのでよかったです。三つ目は委員会です。委員会では、生活委員になり、毎朝あいさつ当番をし、あいさつの声を大きくはきはき言うように意識しました。終わりの会が終わった後に、窓閉めを毎日忘れずに行うことができました。2学期、部活面では足りなかったところを強化し、新人戦で活躍したいと思っています。また、運動会や文化祭などの行事があるので、2・3年生のサポートをしつつ、自分の役目を果たしていきたいです。



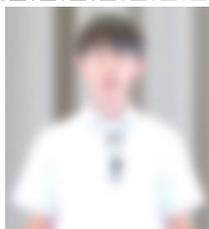
2 年生代表

私が1学期頑張ったことは三つあります。一つ目は、職場体験学習です。私はタントクルセンターで体験学習をさせていただきました。そこではスタッフさんが遊びに来る子供たちや保護者が一緒に楽しめるための工夫をしたり、保護者向けの子育てアドバイスをしたりと、子供に関する様々なことについて考え、より良い成長のために働いていることが分かりました。スタッフさんの心遣いや子供との接し方など、学校では学べないことをたくさん学びました。職場体験を通して私は、働くことの大変さや、働くことの楽しさを感じました。二つ目は、勉強です。1学期の期末テストでは、1年生の時の反省を生かして、ワークを繰り返し解いて勉強しました。その結果1年生の時の合計点数を超えることができました。夏休み明けのテストではもっと良い点数を取れるように、生活リズムを整えながら勉強していきたいです。三つめは、部活動です。私はソフトボール部に入部していて、大石田中との合同チームで活動し、ライトのポジションを任せられました。練習が厳しく苦しかったこともありましたが、それを乗り越えて大会に臨みました。地区総体では、1日目は一勝一敗で2日目に進出し、2日目も一勝一敗で県大会に出られる3位になりました。個人としても1日目に2本、2日目に3本ヒットを打って、これまでの練習の成果が出てうれしかったです。県大会では1試合目で敗退し、目標の1勝ができなかった悔しさと、先輩たちとの最後の試合になってしまったという寂しさで涙が止まりませんでした。これから三中のソフトボール部は楯岡、一中、二中との合同になります。今までのチームとは違うけれど新人戦では勝てるように頑張ります。2学期では1学期よりもっと良い結果を残せるように、夏休み中からの準備をしっかり頑張りたいです。



3 年生代表

私たち3年生にとって、様々な行事を通して成長することができた1学期。その中で私が特に頑張ったことは二つあります。一つ目は、地区中総体です。サッカー部は昨年からの新しい合同チームを組み、大会に向けて日々練習してきました。限られた活動時間の中で連携をとることはとても難しかったのですが、練習を重ねるごとにチームが上達するのを感じ、達成感がありました。大会当日、私たちは目標であった総体優勝を果たすことができたので、練習の成果が発揮できたと実感することができました。二つ目は修学旅行です。私は、修学旅行の副実行委員長として、準備に携わってきました。班別研修では、当日スムーズに見学できるよう、入念な計画を立てました。初めて踏み入れる北海道について調べることは興味深く、準備の段階からとても楽しみでした。そして、待ちに待った修学旅行では、電車の発車時刻や集合時間に間に合うよう、焦りを感じる時もありましたが、無事に思い出に残る北海道旅行を満喫することができて良かったと思います。私は1学期の行事を通して、新しい経験やたくさんの学びがあり、充実した日々を送ることができました。2学期は、受験に向けた勉強が大切な時期になります。そのため、受験生という自覚を持ち、テストに向けた学習を意識できるように頑張りたいと思います。



※**県中総体 (7/22・23) の結果** 三中生が県内各地で頑張りました!!

『水泳』 第2位 女子 100m バタフライ 第4位 女子 50m 自由形 東北大会に出場決定
 『サッカー』 ●2-4 山形大学附属中 出場選手 3年 2年
 『ソフトボール』 ●1-22 長井南中 出場選手 3年 2年

～9月の主な行事日程～

※振替休業日が3日間あります。よろしくお願いたします。

日(曜)	主な予定	日(曜)	主な予定
2(土)	しこたん運動会	11(月)	文武両道期間 ～22日
3(日)	運動会予備日	21(木)	新人総体壮行式
4(月)	運動会の振替休業日	23(土)・24(日)	地区中新人総体(3年実力テスト)
5(火)	学校集金振替日	25(月)・26(火)	23日、24日の振替休業日
7(木)	地区英語弁論大会 部活動保護者会長会	27(水)	全校集会(新人総体報告) EPデー